



ご挨拶

東京都中学校体育連盟
会長 小川 高弘

昨年度に引き続き、東京都中学校体育連盟会長を務めさせていただきます。これまで本連盟を支えてこられたOB・役員の皆様方のご功績に恥じぬよう、微力ではございますが、本連盟のさらなる発展と充実に努めてまいります。今後とも、多くの皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本連盟は、都内中学校における体育・スポーツ活動の振興と教科指導の充実を図るとともに、生徒の健全な発達を目的として活動しております。特に大会運営においては、熱中症や自然災害への危機管理、けがの未然防止など、安全・安心な大会の実現に向け、各競技部が細心の注意を払い、様々な対応に努めております。

令和7年12月には、国において「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」が新たに策定され、令和8年度から令和13年度までの6年間が「改革実行期間」と位置付けられました。これにより、部活動の地域展開等の全国的な実施が一層推進されることとなります。東京都におきましては、各地区の状況に応じた持続可能な環境を構築することが示され、地域展開と地域連携を組み合わせた「東京モデル」を推進していくこととされています。

本連盟では、令和5年度より、地域クラブ活動に所属する中学生が、本連盟主催の大会に参加できるよう、大会要項の見直しを継続して行っております。学校部活動に加え、合同チーム、拠点校方式、民間地域クラブ、行政主導地域クラブなど、多様な参加形態が増加しており、それに伴い新たな課題も明らかになっています。さらに、競技部ごとに課題も異なるため、今後も情報共有と継続的な検討が必要とされております。

また、東京都教育委員会研究推進団体として、競技専門部との連携を生かし、保健体育科の授業における指導方法に関する研究と実践を一層深めるとともに、スポーツ・体育に関する各種答申等への理解を深めてまいります。

今後はこれまで以上に、東京都教育委員会、各区市町村教育委員会、(公財)日本中学校体育連盟、関東中学校体育連盟、東京都公立中学校保健体育科研究会等との連携を図り、皆様のご協力を得ながら、本連盟の諸事業に取り組んでまいります。

本年度も変わらぬご理解とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。